

8月12日(火)発行

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

ほほ

日刊サマーミュージア

Hobo Nikkan Summer Muza

朝刊



8/11 東京交響楽団フィナーレコンサート

ここ数年、東京交響楽団が担うフェスタのオープニングは音楽監督ジョナサン・ノット、フィナーレは正指揮者の原田慶太楼の「指定席、だった。原田は締めくくりに山本直純の「好きです かわさき 愛の街」を振り続け、ベルリン・フィル夏の野外公演(ヴァルトビューネ)におけるパウル・リンケの「ベルリンの風」と並ぶアンコールの定番に育ててしまった。2025年フィナーレは生誕100年の芥川、没後80年のバルトーク、生誕150年のニールセンを年齢と逆の順番に演奏するプログラム。世間一般の「名曲」と言い難い作品をそろえたにもかかわらず、ほぼ満席の盛況に至ったのは「好きです…」が象徴する「川崎愛、の賜物に違いない。原田は作曲家を年齢と逆の順番に演奏、「現在から過去へさかのぼることで、音楽的な関連性がより見えてくるのではないかと考えた。ただ1977年の映画「八甲田山」の音楽を原田と東響がごくサラリと演奏した時には、「天は我々を見放した」の世界が昭和100年の今年、すでに忘却の彼方へ

遠ざかったとの思いを強くした。東ヨーロッパのエスニックな旋律やリズムを当時最先端の音楽に洗練させたバルトークは今もって高難易度の作品。服部百音が立ち向かう気迫には尋常ならざるものがあり、滑り出しは緊張の極みにあったが、第3楽章の闊達な音楽で本領を発揮した。ニールセンが第一次世界大戦中、「生命の衝動、抑えることのできない生きる意志」を込めて作曲した交響曲では東響の潜在能力が全開。6日の広島、9日の長崎それぞれの原爆忌から12日の日航機事故、15日の終戦記念日にかけての日本の「8月のかなしみ」をのみ込み、より大きな希望を抱かせるようなパワーに満ちていた。

(音楽ジャーナリスト@いけたく本舗 池田卓夫)



©平鑑平



(プレトークの様子)
指揮：原田慶太楼 ヴァイオリン：服部百音

ご来場者の声

雪の八甲田山から一転、百音さんのバルトークが命ほとばしような演奏で本当に熱かった！そしてニールセン 4 番「不滅」のティンパニバトルがなんと熱いことか！こんな素晴らしい演奏は不滅であってほしい。サマーミュージアも永久に不滅であってほしい！(60代・ダーク) / プレトークは、あの原田マエストロよりも饒舌な百音さんのトークが面白くまた勉強になった。バルトークはもう筆舌に尽くし難い感動！ソリスト・アンコールのファジル・サイ「クレオパトラ」は、演者本人がクレオパトラのようだった。(後略)(60代・無職・匿名) / 1階左寄りの席だったこともあり、ダブル・ティンパニは素晴らしく聴き応えあり、最高のフィナーレを堪能しました。(50代・会社員・にしても百音さんのお辞儀の美しさよ) / 今年のサマーミュージアは例年にも増して充実していた。各楽団の気合がすごい。奥井紫麻さんや前田妃奈さんのような新しいソリストも登場した。(70代・ひろちゃん) / おかえり百音ちゃん。心に響く演奏をしてくれてありがとう。困難に立ち向かう勇気の大切さを感じました。原田さん、東響の皆さん、本当にありがとう。絶大な元気をもらって、ここのサマーミュージアをあとにします。(70代・ストーン) / 今年のサマーミュージア期間は本当に猛暑でした。暑い中をミュージアに通い詰めた日々もついに終わり。その灼熱の夏の記憶を燃やし尽くすような百音さんの熱いバルトーク、慶太楼さんの熱い熱いニールセンで、最高のフィナーレでした。また来年も通います！好きです川崎愛の街。(50代・会社員・Joshua)

ミューザゆかりのゆるキャラ「ミュートン」が、ゆるバース 2025 に参戦！

かわさきミュートン

めざせ 1 位 がんばるぞ！

ゆるバース 2025

初参戦！

投票お願いしますッ！

1日1回投票可能！

ぜひあなたの清き一票で

ミュートンを応援してください！

こちらから▶

または

「ゆるナビ」で検索

～ホールスポンサー（個人賛助会員）制度のご紹介～

みなさまからのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

■特典いろいろ■

- 1…チケットの先行予約（主催公演対象、一部除外あり）※
- 2…チケット 1 割引き（主催公演・東響公演、一部除外あり）※
- 3…提携施設でのご優待サービス※
- 4…プログラム等へのご芳名掲載
- 5…主催公演へのご招待、ホール銘板の掲出（5万円以上）

※友の会特典と同様

年会費 一口 1 万円から

会費は、寄付金として一定の要件の下で税制上の優遇措置の対象となります。

詳細・お申込み



17日間・18公演 総来場者数は約2万5千人!



フェスタサマーミュージザ公式サイト
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

#サマーミュージザ
 で検索&投稿
 お待ちしております!



X: @summer_muza
 Facebook: @kawasaki.sym.hall
 Instagram: @muzakawasaki
 YouTube: @kawasakisymhall



【左上から敬称略】7/26 東京交響楽団 オープニング・ファンファーレ、東京交響楽団 オープニングコンサート (ジョナサン・ノット)、7/27 東京シティ・フィルハーモニー管弦楽団 (高岡健、小山実稚恵) | 7/29 洗足学園音楽大学 | 7/30 東京都交響楽団 (熊倉優) | 7/31 読売日本交響楽団 (小林資典、菊池洋子) | 8/2 新日本フィルハーモニー交響楽団 (上岡敏之) | 8/4 NHK 交響楽団 (松本宗利音、飯田知樹) | 8/3 真夏のパッパ (徳岡めぐみ、隠岐彩夏、塚塚果林、谷地敬晶、隠岐達人、後藤春馬) | 8/3 イッツ・ア・ビョノワールド (小川典子) | かわさきミュージック・フェスティバル (田中花子) | 8/6 東京フィルハーモニー交響楽団 (出口大地、前田妃奈) | 8/9 日本フィルハーモニー交響楽団 (下野竜也) | 8/8 神奈川フィルハーモニー交響楽団 (沼尻竜典、北村朋輝、原田節) | 8/9 出張サマーミュージザ@しんゆり! パシフィックフィルハーモニア東京 (飯森範親) | 8/10 サマーナイト・ジャズ (宮本貴章、馬場智章、クリス・ハート) | 8/3 出張サマーミュージザ@しんゆり! 東京交響楽団 (コペール・スターン、山縣美季) | 8/7 九州交響楽団 (太田弦、西本幸弘) | 8/11 東京交響楽団 フィナーレコンサート (原田慶太楼、服部百音) | 撮影: 池上直哉 (7/26、7/30、7/31、8/4、8/8、8/9、8/10、8/11) 藤本史昭 (8/3 しんゆり公演) 平舘平 (8/2、8/5、8/7、8/9 しんゆり公演、8/10、8/11) 藤本史昭 (8/3 しんゆり公演)

このフェスタ以降も、11月にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の公演(完売)や、12月に毎年恒例の1年を締めくくめるジルバ・スター・コンサート、かわさきJAZZでは、10月にステイヴ・ガットBHGプロジェクトなど、心躍る数多くの公演を予定しております。お見逃しなく、ミュージザでお楽しみいただければ幸いです。スタッフ一同、心からお待ちしております。(事業部長 対馬)

今年は本当に長い猛暑が続きましたが、「フェスタサマーミュージザ」は、大盛況の中で、全公演を開催することができました。皆様へ、御礼申し上げます。ミュージザ川崎シンフォニーホールは、クラシック音楽を柱に、世界的に評価される音響の下で、すばらしいオーケストラを皆様に存分に楽しんでいただけるコンサートホールとして、今年で22年目を迎えています。こうした中でも、7月から8月にかけて開催する「フェスタサマーミュージザ」は、連日様々なオーケストラ公演の醍醐味を楽しんでいただけるミュージザが誇る一大イベントであると自負しております。

スタッフ日誌